

過去を語るのか、  
未来を予言するのか。

オランダ国立ライデン古代博物館所蔵

# 古代エジプト展

会場 山口県立萩美術館・浦上記念館 (2階展示室)

開催期日 平成9年3月25日[火]→5月11日[日]

休館日：毎週月曜日[ただし5月5日(月)は開館、5月6日(火)は休館]

●入場料 大人1,000円(800円) 学生800円(600円) 小・中・高生無料 ※( )内は、前売および団体(20名以上)料金 ※左記の料金内で平常展示もご覧になれます。

●主催 山口県立萩美術館・浦上記念館、TBSテレビ、毎日新聞社 ●後援 オランダ大使館、山口県、山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会、RKB毎日放送、BSS山陰放送、JA山口中央会、●協賛 山口セキスイハイム株式会社 ●協力

同時開催●浮世絵版画平常展示：「北斎と広重の富士三十六景展 I」3月25日～4月13日：「北斎と広重の富士三十六景展 II」4月15日～5月11日  
●東洋陶磁平常展示：「館蔵 朝鮮陶磁展」3月25日～5月11日



オランダ国立ライデン古代博物館所蔵

# 古代エジプト展



イシス女神と太陽神ホルスの小像  
【ブロンズ・紀元前600年頃】高さ225mm



王家の肖像のための彫刻家の模型  
【石灰岩・紀元前350年頃】高さ120mm



羊の頭付き金の耳飾り  
【紀元前1150年頃】長さ30mm



(左) 僭位アメンヘテブの食入り蓋付きミイラの棺  
【彩色・紀元前1000年頃】長さ1850mm

(右) アメンヘテブのミイラの覆い  
【木製に彩色の装飾付き・紀元前1000年頃】長さ1740mm



船の模型  
【木製彩色・紀元前1900年頃】長さ690mm



標飾  
【金・紀元前1350年頃】長さ63mm(左)・長さ48mm(上)



オシリス神像  
【ブロンズ・紀元前650年頃】高さ1050mm



トト神の神官ジェフティミン像  
【石灰石・紀元前300年～350年頃】高さ228mm



王宮用装飾のついた壺  
【紀元前1300年頃】高さ300mm

人類最初の高度な文明は、ナイル河流域に今からおおよそ五千年前に成立した。ギリシアの歴史家ヘロドトスが「エジプトはナイルの賜物である」といったように、毎年氾濫をくり返す世界第二の大河ナイルは、流域に肥沃な土壌をつくった。そこには古くから人々が集まり、紀元前三千年前後にはファラオとよばれる国王を中心とした統一国家が形成された。このエジプト王国は、紀元前三二二年にアレクサンダー大王に滅ぼされるまでの約二千五百年余の間に、三十をこえる王朝が交替し、そのあいたに数多くの墳墓や神殿をつくった。古代エジプト人は、魂の不滅を信じ、死後再び魂は肉体に戻ると考え、遺体をミイラにして保存し、死後の住居となる壮麗な墳墓を建設した。これらの墳墓や神殿から発掘された品々より、古代エジプト人の考え方や生活を再現することができる。

一八八八年創立のオランダ国立ライデン古代博物館は、ライデン大学との緊密な協力を保ち、その豊富な収蔵品と高度な研究成果により、ヨーロッパの最も重要な古代博物館の一つとなっている。特に古代エジプト部門は、質量ともに世界一流の内容を誇り、大英博物館、ルーブル美術館などと並び称されている。今回、オランダ政府及び同博物館の絶大な好意により、バビルス、ミイラをはじめ二五三品の遺宝が出品される。



過去を語るのか、  
未来を予言するのか。

オランダ国立ライデン古代博物館所蔵

# 古代エジプト展

会場 山口県立萩美術館・浦上記念館 (2階展示室)

開催期日 平成9年3月25日[火]→5月11日[日]

休館日：毎週月曜日(ただし5月5日(月)は開館、5月6日(火)は休館)



●入場料 大人1,000円(800円) 学生800円(600円) 小・中・高生無料  
※( )内は、前売および団体(20名以上)料金。  
※上記の料金内で平常展示もご覧になれます。

●交通案内  
●JR東萩駅：タクシー5分/徒歩20分  
●JR小郡駅：バス70分(萩バスセンター下車、徒歩10分)  
●石見空港(島根県益田市)：バス75分(萩バスセンター終点、徒歩10分)  
●中国自動車道：小郡I.C. 美祿I.C. 各50分

●お問い合わせは 山口県立萩美術館・浦上記念館  
〒758 山口県萩市平安古586-1 TEL0838-24-2400

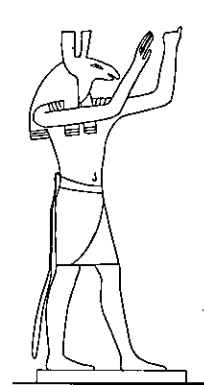
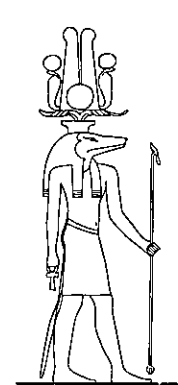
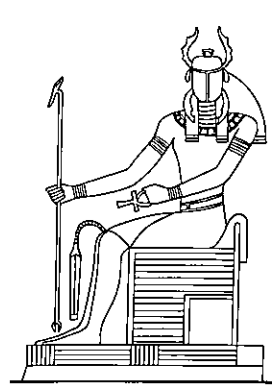
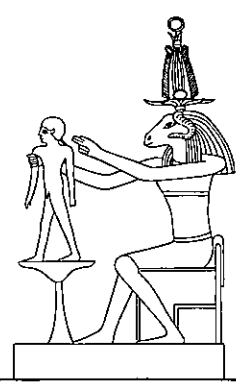
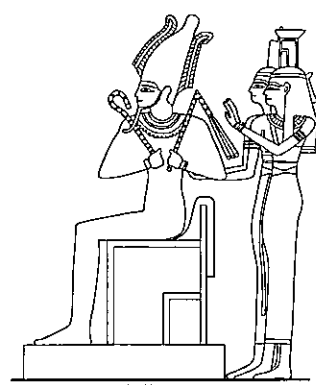
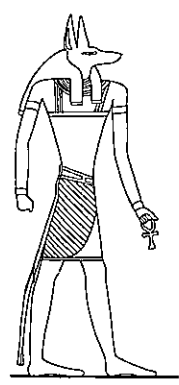
●入場料 大人1,000円(800円) 学生800円(600円) 小・中・高生無料 ※( )内は、前売および団体(20名以上)料金 ※左記の料金内で平常展示もご覧になれます。

●主催 山口県立萩美術館・浦上記念館、TBSラジオ、毎日新聞社 ●後援 オランダ大使館、山口県、山口県教育委員会、萩市、萩市教育委員会、RKB毎日放送、BSS山陰放送、J山口中会、●協賛 山口セキスイハイム株式会社 ●協力 JAL

同時開催 ●浮世絵版画平常展示：「北斎と広重の富士三十六景展Ⅰ」3月25日～4月13日：「北斎と広重の富士三十六景展Ⅱ」4月15日～5月11日  
●東洋陶磁平常展示：「館蔵 朝鮮陶磁展」3月25日～5月11日







**アヌビス**  
ジャッカル姿、もしくはその頭をもつ人間で表されるミイラ作りの神、墓地の守護神。

**アメン**  
隠れたる者の意。創造の神、新王国時代の超国家神。アメン＝ラー神として太陽神と同一視される。崇拜の中心地はテーベ。

**オシリス** 死、復活および肥沃の神。来世の支配者。崇拜の中心地はアビドス。  
**イシス** 母神。呪術の女王。オシリス神の妻で、ホルス神の母でもある。  
**ネフティス** 墓の用具の守護者。オシリス神およびイシス女神の妹。

**クヌム**  
エレファンティネ島（アスワン）の創造の神。ナイル川の水源の守護者。羊の頭をもつ人間の姿で表される。

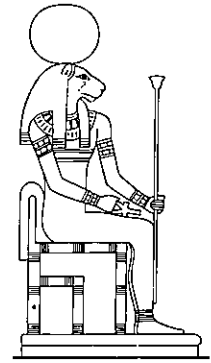
**ケベリ**  
早期の太陽の容貌をもつ太陽神。甲虫（スカラブ）の姿をとる。

**コンス**  
月の神、時の神。テーベのアメン神とムート女神の間の子。

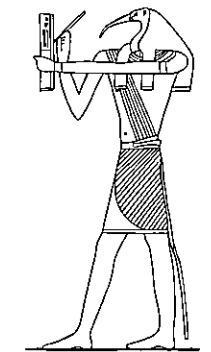
**セベク**  
ファイユームのワニの頭をもつ豊饒の神。エジプト各地で崇拜された。

**セト**  
嵐、暴力、砂漠および異国の神。オシリス神の弟でかつその暗殺者。ホルス神の対抗者。

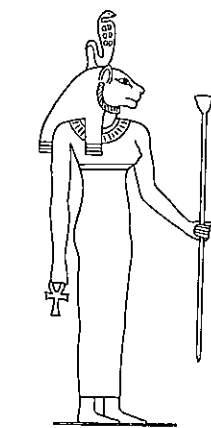
**セルキス**  
ミイラにされた肉体と葬儀用具を守護する女神。サソリ、もしくは頭上にサソリをのせた女性で表される。



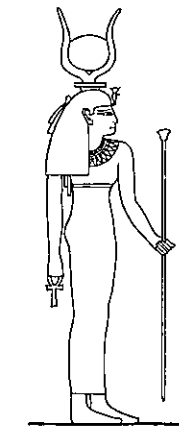
**セクメト**  
戦争と呪術の神。雌ライオン、もしくは雌ライオンの頭をもつ女性として表される。プタハ神の妻、ネフェテム神の母。



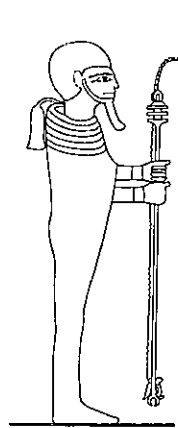
**トト**  
トキまたはヒトの姿で表される。月の神、智の神。時の主で、文字の発明者。崇拜の中心地はヘルモポリス。



**バステト**  
猫の頭をもつ歓楽とダンスの女神。崇拜の中心地はバステイス。



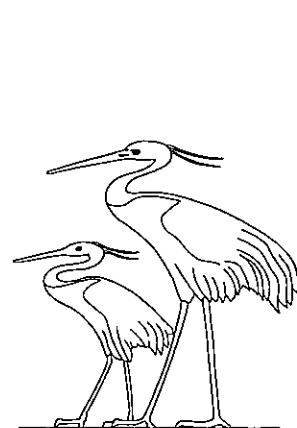
**ハトホル**  
元来は牝牛の姿をした天空の女神。生命、ダンス、音楽、愛の保護者。テーベでは死者の守護神。崇拜の中心地はデンデラ。



**プタハ**  
メンフィスの創造の神。工匠と芸術家の守護神。



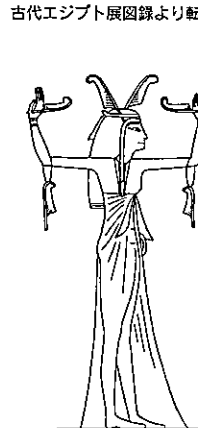
**ベス**  
善鬼。性活動の神、安産の神。悪霊に対抗する守護者。



**ベヌウ**  
サギの姿をしたヘリオポリスの聖鳥。ラー神とオシリス神の霊魂。永遠の生命のシンボルとみなされた。その名はフェニックス（不死鳥）の語源。



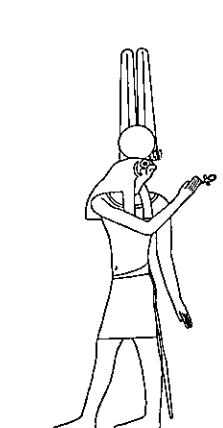
**ホルス**  
天空および太陽の神。オシリス神とイシス女神の間の子。王権の守護者。



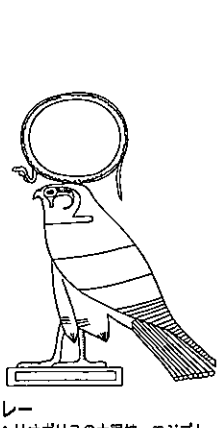
**マアト**  
宇宙の秩序、真理、調和および法の女神。頭上に鳥の羽をつけた女性の姿で表される。



**ムート**  
母性および天空の神。テーベのアメン神の妻、コンス神の母。

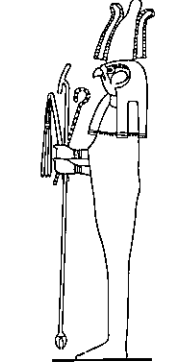
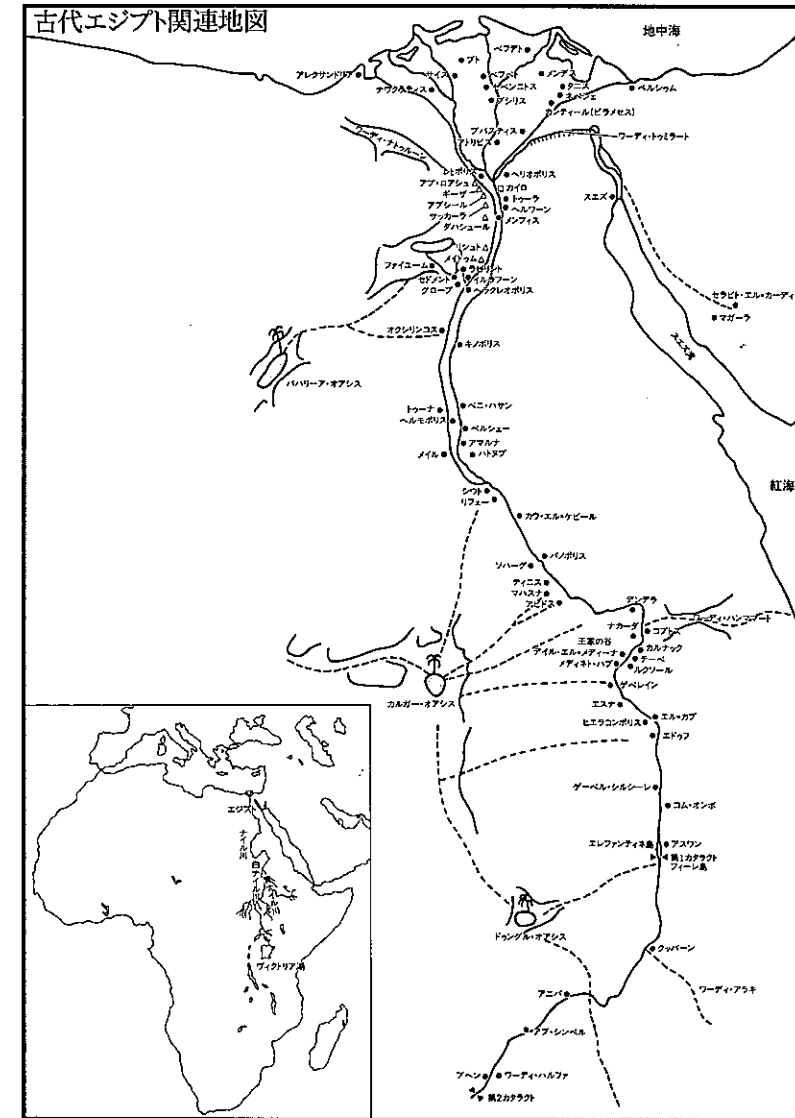


**メンチュ**  
戦争の神、国王の守護者。太陽の円盤と羽飾りをつけたハヤブサの頭をもつ人間の姿で表される。

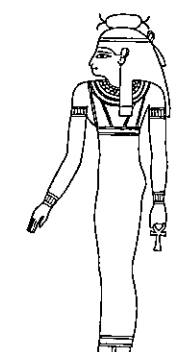


**ラー**  
ヘリオポリスの太陽神。エジプトでも重要で、かつ広汎に崇拜された。アトウム神とホルス神に関連してアトウム＝ラー神、ラー＝ハラクティ神となる。

年代	古代エジプト	中国	日本
前3000	先史時代 (前4500-3000)		先 土 器 文 化
	初期王朝時代 (前2920-2649)	第1王朝 (前2920-2770) 第2王朝 (前2770-2649)	
	古王国時代 (前2649-2134)	第3王朝 (前2649-2575) 第4王朝 (前2575-2465) 第5王朝 (前2465-2323) 第6王朝 (前2323-2150) 第7-8王朝 (前2150-2134)	
前2000	第1中間期 (前2134-2040)	第9-10王朝 (前2134-2040) 第11王朝 (前2134-2040)	縄 文 文 化
	中王国時代 (前2040-1640)	第11王朝 (前2040-1991) 第12王朝 (前1991-1783) 第13-14王朝 (前1783-1640)	
	第2中間期 (前1640-1550)	第15-16王朝 (前1640-1532) 第17王朝 (前1783-1550)	
前1000	新王国時代 (前1550-1070)	第18王朝 (前1550-1307) 第19王朝 (前1307-1196) 第20王朝 (前1196-1070)	弥 生 文 化
	第3中間期 (前1070-712)	第21王朝 (前1070-945) 第22-24王朝 (前945-712) 第25王朝 (前770-712)	
	後期王朝時代 (前712-332)	第25王朝 (前712-657) 第26王朝 (前654-525) 第27王朝 (前525-404) 第28王朝-30王朝 (前404-343) マケドニア王朝 (前332-304)	
前500	プトレマイオス王朝時代 (前304-30)	孔子 (前551頃-479)	古 墳 文 化
紀元	ローマ時代 (前30-紀元395)	戦国時代 (前403-221)	
200	ビザンティン時代 (395-641)	秦、中国を統一 (前221-206) 漢 (前漢) 建国 (前202-紀元8) 司馬遷「史記」完成 (前97) 仏教、中国へ伝来 王莽、新建国 (紀元8-23) 後漢建国 (25-220) 後漢滅び、魏呉蜀の3国分立 (-220) 魏滅び、晋建国 (265) 呉滅び、晋が中国を統一 (280-316) 五胡十六国時代 (304-439) 東晋建国 (317-420) 江南に宋成立、南朝 (420) 北魏の華北統一、北朝 (439)	



**ソカル**  
元来は肥沃と大地の神。しかし主として死者の守護者として崇拜された。後期王朝時代にはプタハ神とオシリス神に融合した（プタハ＝ソカル＝オシリス神）。



**ネイト**  
王権の女性守護者。戦争の女神でまたミイラの守護者。崇拜の中心地はデルタのサイス。

古代エジプト展図録より転載